

## 1. 永井恒司履歴書

氏名： 永井恒司（ながいつねじ）

本籍： 東京都文京区本郷7-1

現住所： 東京都文京区本駒込1-23-10-103

出身地： 群馬県勢多郡赤城村敷島62-2

生年月日：1933年6月10日

学歴：

群馬県勢多郡敷島村立敷島南小学校尋常科卒業(1946)

群馬県立渋川高等学校併設中学校卒業(1949)

群馬県立渋川高等学校卒業(1952)

東京大学医学部薬学科卒業 (1956)

東京大学大学院 (薬学) 修士課程修了 (1958)

東京大学大学院 (薬学) 博士課程終了学位論文提出：薬学博士 (1961)

米国コロンビア大学留学 (1965-66)

米国ミシガン大学留学 (1966-1967)

米国ニューヨーク市立 Evening Elementary School (夜学) 卒業 (1966年：Highest Examination's Score Award 受賞)

免許登録：

薬剤師登録 (No.73543：1956年9月24日)；衛生検査技師登録 (No.1723：1962年6月11日)

職歴：

東京大学薬学部助手 (製剤学1961-71)

星薬科大学 (薬剤学) 教授 (1971-)

東邦大学薬学部兼任講師 (1965年：6ヶ月間)

東北大学薬学部兼任講師 (1977年：3年間)

長崎大学薬学部兼任講師 (1980年：1年間)

千葉大学薬学部・大学院薬学研究科兼任講師 (1981年：1年間)

財団法人永井記念薬学国際交流財団理事長(1994 -)

アジア薬剤師会連盟薬科大学Federation of Asian Pharmaceutical Association College of Pharmacy (FAPA-CP: 本部はタイ国バンコク市チュラロンコン大学) 学長 (初代) (1997-)

星薬科大学役職：

図書館長 (1975-78)；理事 (1979-91)；評議員 (1979-91; 1996-)；学生部長 (1987-89)；薬学科長 (1989-93; 1995-97)；新館建設準備委員会副委員長 (1997-1999)；剣道部顧問 (1971-1999)；ESS顧問 (1994-1998)

研究領域：

薬剤学・製剤学 (生物学的利用能の解明と制御に関する研究；薬物送達システムの研究) であり、次のような内容を含む：固形剤の溶解速度論，薬物移行，薬剤学的薬物相互作用，添加物の製剤物性，シクロデキストリン，粘膜附着性，経皮吸収，製剤設計，薬物代謝・薬動学，臨床治験。

印刷物：

原著論文：525編総説，その他の論文及び記事 (取材記事を含む)：559編。

Drug delivery (薬物送達) 関係論文引用頻度世界第4位 (1975-1997年間についてのISI出版のデータ；永井らの論文287編が総計1636回引用された；世界6,000,000化学者を対象とし，500回以上引用された者10,800人の中から)。